

令和7年度第26回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会実施要項（簡易版）

1 目的

- 中学校技術・家庭科で学習した知識や経験を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表を通して知識や技術の向上を図るとともに、各学校間の交流を深める。

2 スタイル

- 創造アイデアロボットコンテストは、生徒の工夫創造の育成を図る絶好の機会ととらえ、ロボット製作に関しては、生徒自らの問題解決学習になりうるようにする。生徒自身が取り組み、生徒が解決していくよう教師は支援する。
- コンテストは一つの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性、構造等を学び合えるようにし、また、ものづくりに取り組んできた仲間の交流の場としてとらえる。

3 名称 「令和7年度第26回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会」

4 主催 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会

5 共催 長崎県中学校文化連盟

6 後援 長崎県教育委員会、開催市教育委員会

長崎県産業教育振興会、長崎大学教育学部

[予定]

7 協賛 東京書籍、開隆堂、教倫堂、森教材社、学友社

[予定]

8 主管 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 県南地区

9 日時 令和7年11月2日（日）

10 会場 精道三川台中学高等学校

11 組織

大会顧問 長崎県技術・家庭科教育研究会顧問

大会会長 (長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 会長)

運営委員長 (長崎市立山里中学校) ※主管地区幹事

県事務局長 (長崎県中学校・家庭科教育研究会 事務局)

運営事務局長 (大村市立桜が原中学校)

運営副事務局 (波佐見町立波佐見中学校)

運営副事務局 (長崎市立小ヶ倉中学校) 主幹地区より1名

運営委員 各地区より代表1名以上

12 参加チーム

- (1) 長崎県内の中学校に在籍し、学校単位での参加とする。

13 予算および諸経費

- (1) 運営に関わる費用は県研究会、**大会参加料(1チーム1000円)** および助成金によってまかなう。
- (2) 大会運営費の内訳 [コート・アイテム等材料、賞状、顕彰費、印刷、郵送、看板、会議 等]
- (3) 各地区からの参加に関わる経費は、学校・個人が負担する。

14 ロボコンの共通ルール

- (1) 部門は基礎、応用、制御、動画、九州オリジナル部門とし、全国及び九州大会のルールに準拠。
- (2) 基礎・応用・九州オリジナル部門の操縦は有線による手動制御。
- (3) チーム名は公序良俗を厳守し、チームの思いや願いアイデアをいかした簡潔な表現とする。また、
登録商標や映画やTV番組など著作物のキャラクタ名などの使用は認めない。
全角10文字以内で、テキスト表示できるもの（半角・特殊文字・記号・絵文字は不可）
- (4) 基礎部門、応用部門に出場するロボットは、電源（乾電池2本3V、充電用電池2本3Vまで）
を使用し、決められたモータを使用する。直流電源装置、AC-DCアダプタの使用は認めない。

15 競技内容およびチーム構成

- 基礎部門 ○制御部門 ○応用部門 ・令和7年度全国大会規定に準ずる。

- 九州オリジナル部門 ※この部門は、ロボコン経験4年未満の先生方の学校が出場できます。

- 動画作品部門 3年のブランクがあれば1年目として参加可能。

- ・ダンスや機能など、対戦競技型にとらわれない、オリジナルロボットのパフォーマンスを発表

- ・ビデオの制限時間は2分で、実演も可能とする。人数制限は設けない
- ※ 県大会に出場するチームは、学校の代表として自覚し、校則に違反することがないようにする。
- ※ 生徒の服装は各学校の制服とし、中学生らしい身だしなみ、行動をとる。
- ※ 競技および会場使用のルールが守れないときには、失格等の厳しい対応をとる。

16 表彰

- (1) 各部門3位までのチームおよび技術的に優れたものを「アイデア賞」として表彰し、賞状を授与。
- (2) 全ての部門を通して、最もアイデアに優れたロボットを「ロボコン大賞」として表彰し、賞状とカップ(持ち回り)を授与する。
- (3) 各部門の審査は、大会顧問を始めとする実行委員と審査委員(外部に依頼)で行う。
- (4) 今大会での優秀作品については、県中文祭での実物展示やパネル展示等を行う。(過年度含む)

※九州大会出場枠 基礎 [4 (うち特別枠1)] 制御 [3 (特別枠なし)] 応用 [3 (特別枠なし)]
動画作品 [2] 九州オリジナル [4 (うち特別枠1)]

※特別枠には開催権から1チーム、前年度優勝、準優勝各1チームの計3チームが設定されている。

昨年度は追加枠として基礎部門に+1、九州オリジナル部門に+2チームの九州大会出場枠がありました。

17 当日日程の概要

8:15 8:30 9:00 9:30 9:45 10:00 10:45 11:00 12:30 13:15 13:30 14:15 14:30 15:30 16:00 16:30

打合せ	受付	開会式	動画作品部門	制御部門		基礎部門		昼食休憩	九州オリジナル部門		応用部門		閉会式	後片付け
				監督会議	競技	監督会議	競技		監督会議	競技	監督会議	競技		
規格検査	動画作品 ・ 制御			基礎		九州 オリジ ナル			応用					

※開門(7:30) 引率・保護者はグラウンドの所定の位置に駐車してください。

大型バスはB棟校舎(生徒控室)の先の駐車場を利用してください。

なお、B棟校舎の先の駐車場は審査員の駐車場としても利用します。

開場(8:30) この時間までは、入館できません。

前日準備
9:00～運営準備〔大会事務局〕…運営準備・コートの準備及び運搬
13:00～会場準備〔運営委員会〕…コート・撮影器具・パドックの準備 打ち合わせ…審判・司会・ルールの確認と打ち合わせ ~16:30 準備完了予定

18 式次第 (別に掲載)

19 申し込み／問い合わせ先 ※全てWebを通じて行う。

- 大会参加料 全部門1チームにつき1000円(大会当日または前日までに学校単位で納入)
- 参加申し込み 長崎県中学校ロボットコンテストWebより、申し込みファイルをダウンロードし、所定の形式で作成し、メール添付で申し込む。

※複数部門に同一人物がエントリーする場合、操縦者としてエントリーできるのは1つのみです。